令和３年度

中小企業振興に関する事業の実施状況

三　　沢　　市

目　　次

■ はじめに　……　1

■ 簡易小口保証特別融資保証料補給金　……　2

■ 三沢市住宅取得支援事業助成金　……　3

■ 建物リフォーム等事業費補助金　……　4

■ 特産品開発促進補助金　……　5

■ 三沢市起業化支援事業費補助金　……　6

■ ＵＩターン人材確保支援事業助成金　……　7

■ 三沢市資格取得支援事業助成金　……　8

■ 若年者地元定着推進事業　……　9

■ 優良従業員・優良事業主表彰　……　１０

■ 三沢市創業相談ルーム　……　１１

■ 過去３か年の市発注契約における地元中小企業者受注状況の推移　……　１２

はじめに

市内企業の大多数を占めている中小企業は、雇用、消費活動、個人所得及び税収など様々な面から、地域経済の発展や市民生活の向上に貢献しています。

しかし、中小企業を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化などの影響による地域経済の低迷により、今後更に厳しさを増していくものと考えられます。

日々変化する経済的社会的環境に適応し、中小企業が成長発展していくためには、中小企業自らの努力はもちろんですが、私たちも、中小企業が地域にとって欠かすことのできない存在であることを十分に認識し、応援していくことが必要です。

三沢市では、平成２７年１２月、中小企業が担う役割とその重要性を示すとともに、中小企業に関わる全ての方々の役割を明確にし、互いに連携しながら、地域全体で中小企業を支援することで、より豊かな地域社会の実現を図ることを目的に、三沢市中小企業振興条例を制定いたしました。

この「中小企業振興に関する事業の実施状況」は、市が各年度において行っている中小企業向けの支援施策を、条例の規定に基づき、公表するものであります。

この実施状況を参考にご覧いただき、当市の中小企業の振興施策をご理解いただくとともに、今後の更なる振興に向け必要な施策のご提案・ご意見のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

簡易小口保証特別融資保証料補給金

令和３年度予算額　：　16,000,000 円
令和３年度決算額　：　8,226,644 円
令和４年度予算額　：　16,000,000 円
財　　源　：　一般財源100％

【目的及び概要】

＜目的＞
市内中小企業者の金融機関からの資金調達を円滑にする。

＜概要＞
市内の中小企業者が金融機関から資金を借入れする際、一定の条件を満たす場合、市が信用保証料の補給を行う。
・簡易小口資金特別保証制度……信用保証料を市が全額補給
・中小企業活性化資金特別保証制度…信用保証料を市が半額補給
・中小企業創業支援資金保証制度……信用保証料を県で３割、市で７割を補給
・空き店舗活用チャレンジ融資保証制度……信用保証料を市が全額補給

【令和３年度の実績・効果】

＜実績＞
●信用保証料補給額実績

		簡易小口資金特別保証制度	中小企業活性化資金特別保証制度	中小企業創業支援資金保証制度	経営安定化サポート資金制度	計
H30	件数	68件	14件	4件		86件
	金額	5,204,803円	2,553,913円	518,691円		8,277,407円
R1	件数	115件	16件	15件		146件
	金額	15,177,518円	3,019,139円	1,250,112円		19,446,769円
R2	件数	56件	5件	6件		67件
	金額	7,310,127円	301,871円	390,930円		8,002,928円
R3	件数	48件	7件	6件	8件	69件
	金額	5,868,353円	600,040円	511,967円	1,246,284円	8,226,644円

＜効果＞
市内の中小企業者の円滑な資金調達に寄与した。
●融資金額実績

	簡易小口資金特別保証制度	中小企業活性化資金特別保証制度	中小企業創業支援資金保証制度	経営安定化サポート資金制度	計
H30	313,390,000円	170,000,000円	25,500,000円		508,890,000円
R1	781,980,000円	196,620,000円	56,950,000円		1,035,550,000円
R2	431,510,000円	40,500,000円	20,300,000円		492,310,000円
R3	329,520,000円	97,000,000円	26,500,000円	56,300,000円	509,320,000円

【今後の事業展開】

市内の中小企業者の円滑な資金調達に寄与するため、関係機関と連携して引き続き事業の実施を検討していく。

担当課：経済部産業観光課

三沢市住宅取得支援事業助成金

令和３年度予算額　：　130,000,000 円
令和３年度決算額　：　130,000,000 円
令和４年度予算額　：　130,000,000 円
財　　源　：　一般財源100％

【目的及び概要】

＜目的＞
三沢市への移住又は定住を促進し、域内居住人口の維持及び拡大を図る。

＜概要＞
三沢市内に住宅を取得し、かつ、当該住宅に継続して居住する意思を有する者に対して助成金を交付する。
・新築住宅の取得費用
・新築住宅以外の住宅の取得費用
・住宅取得に伴う土地の取得費用

【令和３年度の実績・効果】

＜実績＞
●助成金の交付実績

		新築住宅	うち市内業者施工	中古住宅	うち市内業者施工	計	うち市内業者施工
R１	件数	82件	29件	17件	11件	99件	40件
	金額	125,992,000円	54,473,000円	23,796,000円	14,614,000円	149,981,000円	69,087,000円
R２	件数	69件	22件	8件	5件	77件	27件
	金額	123,928,000円	44,596,000円	13,993,000円	8,884,000円	137,921,000円	53,480,000円
R３	件数	68件	24件	14件	12件	82件	36件
	金額	110,600,000円	42,500,000円	19,400,000円	16,000,000円	130,000,000円	58,500,000円

●制度利用による居住実績
居住人数　281人
うち市外からの移住　107人

＜効果＞
移住・定住化の促進に効果があった。また、住宅取得の促進により経済の活性化に寄与した。

●工事費等実績
新築住宅工事費等（登記費用等諸経費含む）
68件　1,644,148,612円
うち市内業者　24件　615,249,219円

中古住宅購入費
14件　61,040,865円
うち市内業者　12件　48,720,865円

【今後の事業展開】

移住・定住化に効果的な制度であることから、より利用しやすい制度とするべく、事業内容を検証し実施していく。

担当課：政策部政策調整課

建物リフォーム等事業費補助金

令和３年度予算額　：　31,190,000 円
令和３年度決算額　：　28,202,547 円
令和４年度予算額　：　25,099,000 円
財　　源　：　一般財源100％

【目的及び概要】

＜目的＞
市内建設業者の受注促進により、経済の活性化及び雇用の確保を図る。

＜概要＞
当該事業費補助金参加登録店に発注する下記工事を実施する市民に対して補助金を交付する。

・住宅リフォーム工事
・空き店舗及び既存店舗改装出店工事

【令和３年度の実績・効果】

＜実績＞
●補助金の交付実績（事務費除く）

		住宅リフォーム工事	住宅用再生可能エネルギー等設置工事	空き店舗及び既存店舗改装出店工事	空き家取壊し工事	計
Ｈ３０	件数	149件	6件	6件	7件	168件
	金額	21,760,000円	1,180,000円	5,410,000円	890,000円	29,240,000円
Ｒ１	件数	155件	3件	4件	6件	168件
	金額	22,540,000円	290,000円	4,660,000円	910,000円	28,400,000円
Ｒ２	件数	155件	1件	7件	1件	164件
	金額	23,430,000円	60,000円	6,820,000円	120,000円	30,430,000円
Ｒ３	件数	169件		6件		175件
	金額	23,500,000円		3,720,000円		27,220,000円

＜効果＞
市内建設業者への受注促進による経済の活性化及び雇用の安定・確保に寄与した。
また、市内定住化促進についても効果的であったと考える。
●工事費の実績及び登録業者数

	登録業者数	住宅リフォーム工事	住宅用再生可能エネルギー等設置工事	空き店舗及び既存店舗改装出店工事	空き家取壊し工事	計
Ｈ３０	73社	283,695,047円	12,444,028円	31,129,880円	10,971,000円	338,239,955円
Ｒ１	71社	339,415,371円	2,950,306円	26,366,954円	9,213,600円	377,946,231円
Ｒ２	69社	298,331,372円	658,000円	30,234,340円	1,287,000円	330,510,712円
Ｒ３	64社	327,634,992円		19,249,672円		346,884,664円

【今後の事業展開】

住宅リフォームについては、当該事業を利用する市民や参加登録店からも高評価を得ているが、希望者全員に助成が可能となるように、また店舗改装工事については、起業化支援事業と重複している部分もあるので、廃止を前提にそれぞれの事業内容を検討をしていく。

担当課：経済部産業観光課

三沢市特産品開発促進事業費補助金

令和３年度予算額　：　2,000,000 円
令和３年度決算額　：　722,000 円
令和４年度予算額　：　2,000,000 円
財　　源　：　一般財源100％

【目的及び概要】

＜目的＞
　地元農畜水産物等を活用した付加価値の高い加工品の開発や製造販売、販路開拓を推進するための経費を補助するもの。

＜概要＞
○特産品開発促進事業費
　補助対象経費の１／２（１件あたり上限５０万円）を補助。公募により３件程度採択。

○特産品販路開拓事業費
　補助対象経費の１／２（１件あたり上限１０万円）を補助。公募により５件程度採択。

【令和３年度の実績・効果】

＜実績＞

	件数	補助金額
Ｈ２９	4件	2,030,000円
Ｈ３０	4件	1,113,000円
Ｒ１	2件	2,763,000円
Ｒ２	6件	1,275,000円
Ｒ３	2件	722,000円

○特産品開発促進事業費（2件、722,000円）
・木花（もか）　三沢産にんにくを使用した「極旨にんにく味噌」の商品開発
・空飛ぶごぼうPROJECT　三沢産のごぼうや鶏卵を使った「ごぼう茶プリン」の商品開発

○特産品販路開拓事業費（0件、0円）
・なし

＜効果＞
　三沢市が全国に誇る農畜水産物等地域資源を活用し、付加価値を高めた新たな加工品の開発促進・販路開拓を支援することにより、その素材となった地域資源の消費拡大と知名度の向上が図られた。

【今後の事業展開】

　この補助制度を活用して開発された商品を三沢ブランド特産品認定商品の候補とするなど、当該認定制度と連携して市内外に広くＰＲしていく。このような活動を通し、当市農畜水産業並びに関連産業の活性化を図るとともに、引いては生産者所得の向上をねらう。

担当課：経済部産業観光課

三沢市起業化支援事業費補助金

令和３年度予算額　：　3,000,000 円
令和３年度決算額　：　3,000,000 円
令和４年度予算額　：　8,000,000 円
財　　源　：　一般財源100％

【目的及び概要】

＜目的＞
　新たに起業化を図る事業または新分野への進出を図る事業の実施に要する経費の一部を補助することにより、雇用の創出及び所得の向上、市内産業の活性化を図る。

＜概要＞
　認定を受けた事業に要する経費のうち、補助対象経費の８割以内（上限１００万円）を補助する。

【令和３年度の実績・効果】

＜実績＞
●補助金の交付実績

	件数	補助金額
Ｈ２９	3件	2,920,000円
Ｈ３０	2件	1,824,000円
Ｒ１	2件	1,845,000円
Ｒ２	0件	0円
Ｒ３	3件	3,000,000円

・結婚相談所及び人材キャリア育成のサポートを行う会社の設立
・刺繍工房の開業
・ピザ等ファストフードの持ち帰り、宅配店舗の開業

＜効果＞
　当該事業を実施することによって、新分野への進出や新たな雇用の場を創出する機会となっていることから、一定の効果があったものと考える。

【今後の事業展開】

雇用の創出と市内産業の活性化のため、効果的な事業を検討していく。

担当課：経済部産業観光課

ＵＩターン人材確保支援事業助成金

令和３年度予算額　：　600,000 円
令和３年度決算額　：　0 円
令和４年度予算額　：　600,000 円
財　　源　：　一般財源100％

【目的及び概要】

＜目的＞
　中小企業の振興を図るため、市内の中小企業者等が取り組む人材確保に関する事業に要する経費について助成する。
＜対象＞
　市内に住所を有する個人事業者又は市内に所在地を有する法人事業者
＜対象事業＞
①県外での合同企業説明会等参加し、就職希望者の勧誘を行う事業
②就職情報サイト等へ会社情報を登録する事業
＜助成金額＞
　対象経費の２分の１、上限１０万円（ただし、同一事業所が対象事業の①及び②の両事業を行う場合は上限２０万円）

【令和３年度の実績・効果】

＜実績＞

	件数	補助金額
Ｈ３０	0件	0円
Ｒ１	6件	265,000円
Ｒ２	0件	0円
Ｒ３	0件	0円

＜効果＞
　平成２９年度に行われた市長への「中小企業振興に関する提言書」より実現に至った事業であり、市内事業所が就職希望者に対しＰＲする機会の増加に寄与している。

【今後の事業展開】

　制度の利用促進を図っていくため、対象の拡大や要件の緩和を検討しつつ、広く周知を行っていく。

担当課：経済部産業観光課

三沢市資格取得支援事業助成金

令和３年度予算額　：　400,000 円
令和３年度決算額　：　273,000 円
令和４年度予算額　：　400,000 円
財　　源　：　一般財源100％

【目的及び概要】

＜目的＞
　市内の中小企業の振興と産業の発展を図るため、優秀な人材の確保及び育成に関する事業に要する経費について助成する。
＜対象＞
　三沢市の住民登録を有する従業員が教育訓練給付制度において厚生労働大臣が指定する講座又は講座の終了をもって取得する国家資格等を取得するための経費を要する市内事業所。
＜助成対象経費及び助成金＞
○資格取得に係る受講料（教材費を含む）
○資格取得に係る受験料
○資格取得に係る登録料
＜助成金額＞
　助成対象経費に２分の１を乗じて得た額（千円未満の単数がある時は、これを切り捨てた額）とし、１人につき５万円を上限とする。この場合、同一事業者に対する助成金の交付は、同一年度につき３人を上限とする。

【令和３年度の実績・効果】

＜実績＞

	件数	補助金額
Ｈ３０	3件	144,000円
Ｒ１	9件	300,000円
Ｒ２	5件	135,000円
Ｒ３	7件	273,000円

＜効果＞
　平成２９年度に行われた市長への「中小企業振興に関する提言書」より実現に至った事業であり、今後も周知を図っていく。

【今後の事業展開】

　優秀な人材の確保及び育成を図るため、さらなる周知を行いつつ、効果的な事業を検討していく。

担当課：経済部産業観光課

若年者地元定着推進事業

令和３年度予算額　：　0 円
令和３年度決算額　：　0 円
令和４年度予算額　：　0 円
財　　源　：

【目的及び概要】

＜目的＞
　小中学校の地元就職に対する意識を醸成するため、地元企業の魅力を伝え、関心をたかめることにより、人財育成と地元定着を図る。

＜概要＞
　市内の企業が各学校を訪問し、企業の特徴や仕事の内容、魅力等を紹介することで以下を目指す。
①地元企業の認知度の向上
②地元企業就職への意識付け
③市内への就職率向上とＵターン者の増加

【令和３年度の実績・効果】

＜実績＞

・古間木小学校　5年生　17人
・上久保小学校　6年生　55人
・木崎野小学校　4年生　94人
・岡三沢小学校　6年生　90人
・第一中学校　　2年生　96人
・第三中学校　　1年生　14人

合計　　４小学校、２中学校にて実施

＜効果＞
　地元企業の魅力を生徒達に伝えることができ、生徒達からも積極的に質問が出た。
平成２９年度に行われた市長への「中小企業振興に関する提言書」より実現に至った事業。

【今後の事業展開】

　学校側及び企業側と協議を重ねながら、若年者の地元定着及び企業の魅力を伝えられる効果的な事業を検討していく。

担当課：経済部産業観光課

優良従業員・優良事業主表彰

令和３年度予算額　：　447,000 円
令和３年度決算額　：　210,683 円
令和４年度予算額　：　461,000 円
財　　源　：　一般財源100％

【目的及び概要】

＜目的＞
勤務成績が優良で他の模範となる従業員及び市商工業の振興及び発展に功労のあった者を表彰することで、市内事業者の勤労意欲の高揚を図る。

＜概要＞
同一の場所に10年及び20年以上勤務し、勤務成績が特に優良で模範となる従業員及び市商工業の振興及び発展に特に功労のあった者を市長が表彰する。

【令和３年度の実績・効果】

＜実績＞

	優良事業主	優良従業員		計
		勤続20年以上	勤続10年以上	
Ｈ２９	1名	109名	98名	208名
Ｈ３０	1名	40名	84名	125名
Ｒ１	1名	26名	73名	100名
Ｒ２	1名	58名	26名	85名
Ｒ３	1名	25名	61名	87名

＜効果＞
就業者の勤労意欲の高揚を図ることができた。

【今後の事業展開】

就業者の勤労意欲の高揚のため、効果的な事業を検討していく。

担当課：経済部産業観光課

三沢市創業相談ルーム

令和３年度予算額　：　0 円
令和３年度決算額　：　0 円
令和４年度予算額　：　0 円
財　　源　：

【目的及び概要】

＜目的＞
　創業希望者からの相談に対応することにより、創業を促進し、安定した経営と雇用の拡大を図る。

＜概要＞
　青森県及び２１あおもり産業総合支援センターと連携して、創業・起業支援の専門家を配置し、構想、企画の段階から創業、起業に至るまで、幅広く相談に対応する。
　設置場所…三沢市商工会館３階
　開設日……毎月第２第４火曜日

【令和３年度の実績・効果】

＜実績＞

	相談者数	相談件数
Ｈ２９	9名	述べ94件
Ｈ３０	11名	述べ105件
Ｒ１	26名	述べ55件
Ｒ２	16名	述べ28件
Ｒ３	23名	述べ59件

＜効果＞
　専門家が対応することによって、創業希望者の相談に幅広く対応することができており、創業者も増加傾向にあることから、一定の効果があるものと考える。

	創業者数
Ｈ２９	4名
Ｈ３０	2名
Ｒ１	3名
Ｒ２	2名
Ｒ３	6名

【今後の事業展開】

　事業者の安定した経営と地域の雇用の拡大を図るため、効果的な事業を検討していく。

担当課：経済部産業観光課

過去３か年の市発注契約における地元中小企業者受注状況の推移

【物件】（物品、印刷）　（単位：件、百万円）

区分	官公需契約総額		うち地元中小企業者の契約実績		比率	
	件数 (A)	金額 (B)	件数 (C)	金額 (D)	件数 (C)/(A)	金額 (D)/(B)
令和元年度	95	168	73	96	76.8%	57.1%
令和２年度	94	228	75	89	79.8%	39.0%
令和３年度	91	293	73	83	80.2%	28.3%

【工事】（工事、修繕）　（単位：件、百万円）

区分	官公需契約総額		うち地元中小企業者の契約実績		比率	
	件数 (A)	金額 (B)	件数 (C)	金額 (D)	件数 (C)/(A)	金額 (D)/(B)
令和元年度	166	2,634	115	2,027	69.3%	77.0%
令和２年度	168	3,103	133	2,432	79.2%	78.4%
令和３年度	147	2,123	101	1,517	68.7%	71.5%

【役務】（業務、測量、設計）　（単位：件、百万円）

区分	官公需契約総額		うち地元中小企業者の契約実績		比率	
	件数 (A)	金額 (B)	件数 (C)	金額 (D)	件数 (C)/(A)	金額 (D)/(B)
令和元年度	324	1,284	141	485	43.5%	37.8%
令和２年度	280	877	112	226	40.0%	25.8%
令和３年度	289	869	128	348	44.3%	40.0%

【計】　（単位：件、百万円）

区分	官公需契約総額		うち地元中小企業者の契約実績		比率	
	件数 (A)	金額 (B)	件数 (C)	金額 (D)	件数 (C)/(A)	金額 (D)/(B)
令和元年度	585	4,086	329	2,608	56.2%	63.8%
令和２年度	542	4,208	320	2,747	59.0%	65.3%
令和３年度	527	3,285	302	1,948	57.3%	59.3%

※地元中小企業者とは、三沢市内に本店を有する中小企業者をいう。
※官公需契約とは、地方公共団体等が物品を購入したり、サービスの提供を受けたり、工事を発注した契約をいう。
※管財課契約係で契約を行った３０万円以上の案件。
※上水道関連と病院関連の契約については、含まれていない。